健康経営の取り組み

名鉄グループバスホールディングス株式会社

01 健康宣言

当社は、バスグループの生産性の向上と経営力の強化を実現し、安全・安心な交通サービスを提供し続けるための基盤を築くという使命を果たすため、健康経営に取り組むことを宣言します。
従業員の疾病予防や早期発見のための定期的な健康診断を通じて、健康管理の徹底を図るとともに、健康増進のためのプログラムや施策を積極的に導入し、従業員の健康意識を高めていきます。
また、活気に満ちた働き方を実現するため、柔軟な働き方の導入やキャリア開発の支援などを通じて、働きやすさと働きがいを高め、従業員の成長を促進していきます。

代表取締役社長
瀧　修一

（1）健康診断の実施

①受診勧奨の徹底

健康診断の結果、医療機関の受診を指示された者については、早急に受診を促し、受診結果を書面で確認しています。

②人間ドック受診費用の支援

40歳以上は5年ごとに人間ドックの受診費用を会社が支援しています。人間ドックの受診率は100％です。

（2）メンタルヘルス対策

①支援体制

保健師による相談窓口を設置し、健康相談体制を構築しています。

②人間ドック受診費用の支援

ストレスチェックの実施率は100％です。

③復職支援

休職中から定期的に体調を確認し、復職プログラムを検討します。復職後も再発予防のためのフォローを実施します。

（3）運動機会の促進

①ウォーキングラリーの開催

年に1回、社内チーム対抗でウォーキングラリーを開催しています。目標達成者にはインセンティブを支給しています。

②スポーツクラブ費用の支援

福利厚生の一環として入会費等の一部を支援しています。

（4）柔軟な働き方の推進

①フレックス勤務制度

始業・終業・コアタイムを条件として、勤務時間を自由に設定できます。

②在宅勤務制度

出社を基本としつつも、状況に応じて在宅勤務も可能な体制を整備しています。

（5）ヘルスリテラシーの向上

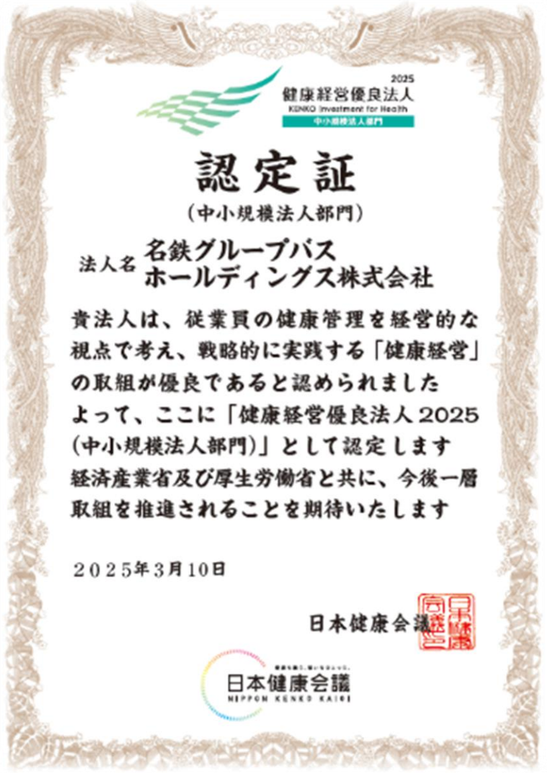
①毎月の健康情報の提供

毎月、保健師から健康情報を提供しています。

②健康増進アプリの活用

PHRを活用し、健康状態を可視化し、モチベーションを維持します。

03 社外評価



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

認定証
（中小規模法人部門）

法人名 名鉄グループバス
ホールディングス株式会社

貴法人は、従業員の健康管理を経営的な
視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」
の取組が優良であると認められました
よって、ここに「健康経営優良法人2025
（中小規模法人部門）」として認定します
経済産業省及び厚生労働省と共に、今後一層
取組を推進されることを期待いたします

２０２５年３月10日

日本健康会議

日本健康会議
NIPPON KENKO KAIGI

認定番号　0975

健康宣言チャレンジ事業所
Certified Healthy Company
けんぽれんあいち

２０２５年度　健康宣言チャレンジ事業所

認　定　証

名鉄グループバスホールディングス株式会社 殿

認定期間　２０２６年３月３１日

貴事業所を健康保険組合連合会愛知連合会の定める
「２０２５年度健康宣言チャレンジ事業所」
として認定します

２０２５年　４月　１日
健康保険組合連合会愛知連合会
会　長　　鬼　村　洋　平

今後もワークエンゲージメントにつながる取り組みを継続します。

【健康経営戦略マップ】

作成年：2025年10月

社会的価値

地域の足として、地域社会や環境に貢献する。

企業価値

EVバスや自動運転などの高度技術に挑戦し、より利便性の高い交通サービスを創出する。

健康投資

- ハイリスクアプローチ
- ポピュレーションアプローチ
- 柔軟な働き方

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- 健康イベントの参加率
- 健康診断受診率
- 精密検査受診率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 健康診断後の精密検査受診率
- 時間外労働時間数
- 健康意識調査の結果
- 特定保健指導実施率
- 年次有給休暇取得日数

健康関連の最終的な目標指標

- プレゼンティーイズムの低減
- ワークエンゲージメントの向上

目標年：2026年

KGI

定期的な運動習慣のある者を70％以上とする。

健康経営の目標

ヘルスリテラシーの格差を解消し、適切な健康習慣を獲得する。

健康経営の推進方針

従業員の健康意識を高めるとともに、働きやすさと働き甲斐を高め、従業員の成長を促進する。

経営方針

安全安心な交通サービスを将来にわたって提供し続ける基盤を作る。

従業員の健康課題

- ヘルスリテラシーの格差